

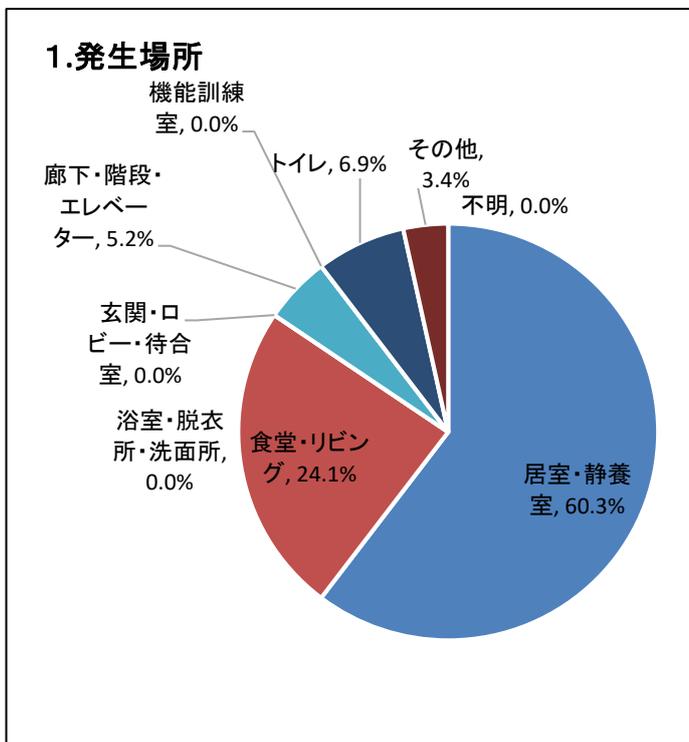
# 令和3年度事故報告集計結果

菊川長寿介護課介護保険係

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間に、菊川市に報告のあった介護サービス事業所、老人福祉施設等における事故報告書の集計結果を公表します。今後の事業運営及び介護事故防止にご活用ください。

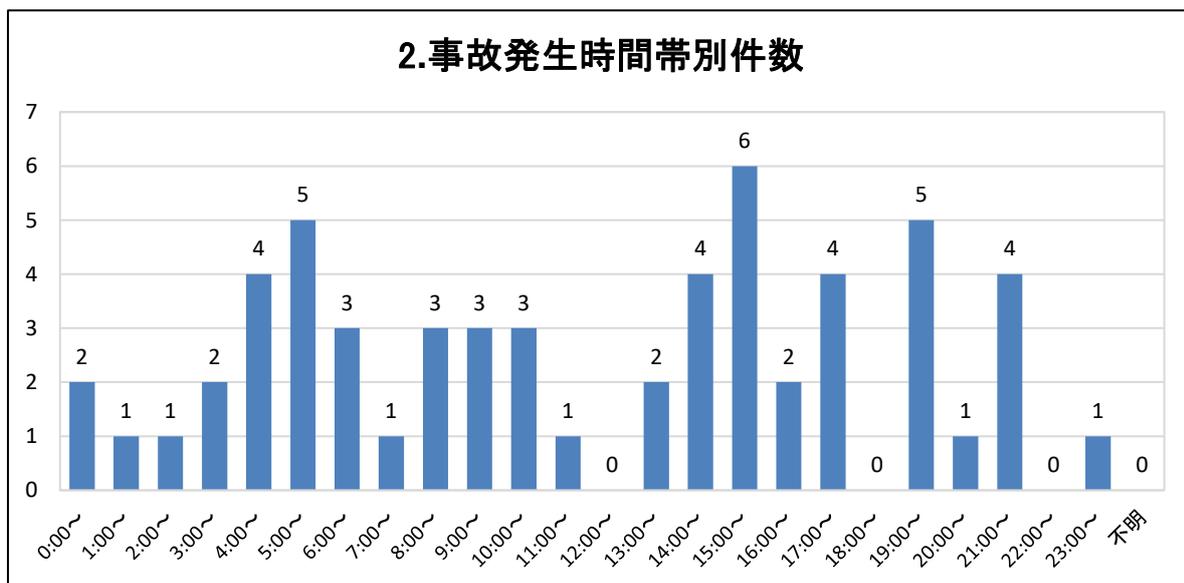
## 1.発生場所

種別	件数	構成比
居室・静養室	35	60.3%
食堂・リビング	14	24.1%
浴室・脱衣所・洗面所	0	0.0%
玄関・ロビー・待合室	0	0.0%
廊下・階段・エレベーター	3	5.2%
機能訓練室	0	0.0%
トイレ	4	6.9%
その他	2	3.4%
不明	0	0.0%
	58	



事故発生件数が最も多い場所は居室・静養室の35件(60.3%)、続いて食堂・リビング14件(24.1%)となっています。

## 2.事故発生時間帯別件数



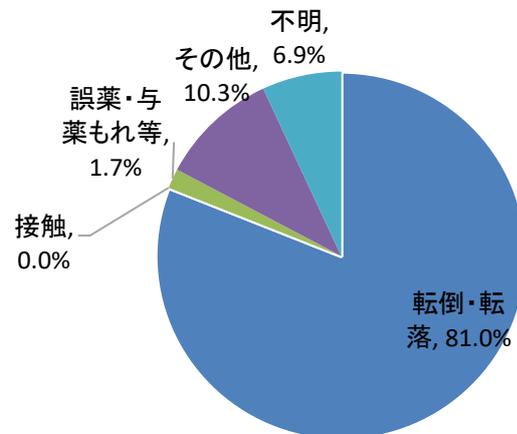
事故発生時間帯は、利用者が活動する15時が最も多く、次いで夜間の19時、早朝の5時となっています。

### 3.事故種別

種別	件数	構成比
転倒・転落	47	81.0%
接触	0	0.0%
誤薬・与薬もれ等	1	1.7%
その他	6	10.3%
不明	4	6.9%
	58	

事故の内容は、転倒・転落と身体的外傷のおそれがあるものが多くなっています。

### 3.事故種別

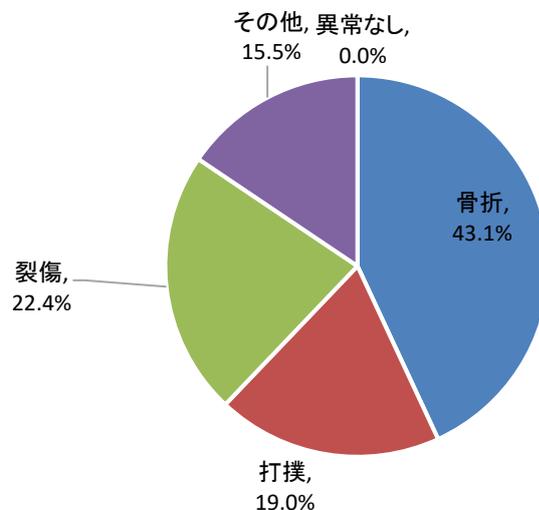


### 4.事故後の疾患

種別	件数	構成比
骨折	25	43.1%
打撲	11	19.0%
裂傷	13	22.4%
その他	9	15.5%
異常なし	0	0.0%
	58	

事故後の疾患で最も多かったものは、骨折の25件(43.1%)、続いて裂傷の13件(22.4%)となっています。

### 4.事故後の疾患



### 5.再発防止の方策

転倒・転落	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導線確保、歩行器や手すりとなるものの設置など、室内の環境を整備する。</li> <li>・センサーマットを利用する。</li> <li>・状況により居室に不在の場合でも電気を点けておく。</li> <li>・利用者の状況等を踏まえ、職員間での情報共有や所在確認を徹底する。</li> <li>・本人の様子を観察し、必要に応じてすぐに他の利用者の介助に移らず見守りを続ける。</li> </ul>
誤薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬のダブルチェックを行い、取り違えがないか本人の前で声に出して確認する。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の体調に気を配り、変化が見られた場合はすぐに家族や関係機関に連絡する。</li> <li>・新型コロナウイルスワクチン接種の間隔を認識・周知する。</li> <li>・予診票入力を流れで行わず、入力後はダブルチェックを行う。</li> </ul>